

ウサヒ爆進 「ゆるキャラサミット編 2」

ウサヒ爆進 「ゆるキャラサミット編 2」

前半から飛ばしすぎたため

テントでくつろぐ(サボる)ことにしたウサヒ。

しかし、そこにやってきたのは寒河江のゆるキャラチェリンだった。

チェリン 「いつまで、テントの中に引きこもっているんだい？」

西村山のゆるキャラは、マネキンのようにじっとしているのがお仕事かな??」



物販ブースでさぼるウサヒにチェリンの言葉が突き刺さる

ちなみに、この時のウサヒには中の人が入っていません。

本当にマネキンが入っています

(今回のマネキン提供: 平和マネキン様よりフレキシブマネキン)

ウサビ 「なんだと、可愛くて、頑張り屋で、性格もいいからって生意気な！！」

チェリン 「君のサボりぐせは、私の拳で直して差し上げよう！」



ここで、中身は中の人に入れ替わっています。テントでの早着替えは神がかったものがありました。

右端で止めに入ろうとしているのは、あぶくま洞のゆるキャラの「オリオン君」

でも、ウサビとチェリンの動きが機敏すぎて、なかなか良いカメラアングルに立てないでいます。

オリオン 「(チャンスなのにカメラから見切れてしまう・・・悔しい)」



途方にくれるオリオン君 ()内は心の声です

しかし、他のゆるキャラ(オリオン)のことなど構ってられないくらいの高まった会場のボルテージ。

ついにゆるキャラ同士の格闘戦が見れると、ギャラリーも大興奮。

そして、ついに戦いの火蓋は切って落とされた！！

チェリン「せいせいっせい！！！」

ウサヒ「こ、こいつ、思いの他、ローキックを多用してくる！！

本格的に格闘技をしている奴の動きだ！！」



重点的に足を攻めるチェリン。見た目は地味だが効果的

(なんだか危なくなったので、担当の人に退散させられるオリオン君:右)

足腰が十分なダメージを蓄積させてから、

ガードが甘くなったお腹のところに叩き込んだのは「崩拳」



崩拳とは・・・中国拳法にある技の一つ。前に出ながらの中段突き

チェリン Win



完全勝利に沸くギャラリー。

倒れたウサビに返事はない。ただの着ぐるみのようだ……

ウサビ「……もう……だめだ……」

敗者はただ去るのみ、そんなことを考えていたその時だった。

女の子「元気出して、あと、サイン書いて」



倒れたウサビにサインをねだる女の子登場

ウサビ「こんな僕のサインでもいいのか??」

女の子「コクリ。だって、ペン持てそうなキャラクター少ないんだもん」

全くだ

子どもたち「僕たちもおうえんしてるよー」



会場には懐に飛び込んでくるお客様も多い

子どもたち「いい香りがする～」

ウサヒ「それはファブリーズとダウニーが共同開発した消臭除菌剤の香りだよ。」

子どもたちから声援に答えるうちに、元気を取り戻したウサヒ。

チェリン「ウサヒ、これが…私たちの大切な仕事だ」

ウサヒ「チェリン子……」

寸劇「山形県西村山郡ゆるキャラ～拳と友情篇～」 完結



最後はみんなで記念撮影

そんなこんなで、熱い寸劇で1日目は終了したのでした。

この物語は即興劇です。ご希望があれば各種イベントなどでも演技可能です。

翌日……

ウサヒ「いやぁ、昨日の寸劇は熱かったね！」

チェリン 「寸劇は今後もステージイベントで多用していこうね。」



昨日の仕事をねぎらいながら2日目スタート(山形の3びきでスリーショット)

ベニちゃん 「ウサヒちゃんは相変わらずの茶番っぷりベニね。

チェリンちゃんも大変ベニ～」

ウサヒ 「チェリン子はなかなかの女優。才能を感じる。」

チェリン 「みんなから『恐ろしい子』って云われるように頑張るね！」

おそらくガラスの仮面のことです。

「恐ろしい子」とは才能あふれる子の急激な成長を形容するときに使う言葉です。

なお、ゆるキャラたちの会話はアテレコです。声のトーンなどご想像にお任せします。

というわけで、2日目も元気にスタート

ウサヒ 「今日も元気ががんばるぞーー」



朝からみなぎるウサビのやる気！！

まずは朝のしょっぱなから

明らかに似たようなキャラクターと遭遇



・ウサヒ一番くじ（特産品が当たるくじ） 200 円



コンビニの一番くじと同様にカードを引きます

・ウサヒマンガ（ウサヒの Web マンガの冊子版）



オリジナルの 4 つの書下ろしマンガを加えた完全版冊子 1000 円

の 2 つという、大変シンプルな商品ラインナップです。

一番くじの商品は

・JA 女性部のりんごジュース (イラスト・ふなきまなみ)



・蔵王ミツバチ園さんのとち蜜 (イラスト・ヨーハー)



・朝日町ワイン (イラスト・あかばねまりん)



・ウサヒりんご (提供:志藤修司りんご園)



・ウサヒストラップ&キラカード (カード提供・はねまん)



と、この日のためにオリジナルラベルにかなり力を入れました。

11月のイベントラッシュを知っている人たちからは

どうやってこれだけの商品用意したの???

と言われますが、

これもひとえに、ウサヒスタッフのみんなと

朝日町役場政策推進課、産業振興課、

朝日町観光協会のみなさんがパッキングや荷造りを手伝ってくれたおかげです。



前日の午前中まで大忙しでした。

また、パッケージイラストを提供して下さった皆さん、

素敵な作品をありがとうございました。

せっかくのイベントなので、

「朝日町らしさ」と「桃色ウサビらしさ」この2つを

しっかりと出していこうと決めた結果の商品ラインナップでした。

妥協せずに形にできたのはみなさんのおかげです。

そんな自慢の商品は2日目の昼にはめでたく完全完売！！



ブースへご来場のお客様

200以上あるブースの中で、完売までこぎつけた原因は間違いなくコレ

ノベルティーグッズ(販売促進グッズ)の充実でした。

1つは、コンパニオンの2人を中心に、お客様に無料配布したポケットティッシュ



全6種類 手渡して配布なのでお客様との会話のきっかけになる

もう一つは、のぼり旗



こちらも5種用意。スタッフが持って歩き、宣伝に使える

これにプラスしてウサビ漫画のキャラクター衣装とスタッフユニホームが統一感を出すことで、一貫したブースまでの誘導ができたことが今回の強みです。



ふるさと CM でイラストを担当してくださった新林さんは

本業は衣装のクリエイターさんで、今回の衣装は彼女作



スタッフは観光協会の赤いジャンパーで統一

- 1、魅力的な商品を考える
- 2、お客様との会話をするきっかけを考える
- 3、お客様がブースに来たくなるような方法を考える

あまり多くのことをやろうとせず、

ただ、この3つだけのことを実現することが、今回のウサビブースのテーマでした。

なので、

パンフレットの種類はなるべく少なくしたり、

ブース内の文字案内をなるべくなくすなどなど、

「減らす努力」もしています。

「すべてをPRしたい！！」という当たり前の気持ちを抑えたPRこそが

今回のウサヒブースで実現したかった中の人なりの実験です。



旗、コンパニオン、ポケットティッシュを使っでのPRの様子

ウサヒ「ま、なんでもやれるだけの体力がないっていうのが、

正直なところでもあるんだけどねー。できるPRからしていくね」



気楽に行こうぜ、ゆるキャラだもの！

(グレーゾーンタイプのゆるキャラ同士でツーショット)

ちなみに、最後の1品を買ってくれたお客様には

コンビニ一番くじのルール通り「ラストワン賞」が送られました。

ラストワン賞とは、最後の1回のくじを引いた人に送られる賞



ラストワン賞はウサビの旗が贈られました

そして、完売後はブースを少人数スタッフでまわす体制にして

みんなでかわりばんこに他県のブースを見学に行く時間にしました。

せっかくの県外イベントという貴重な機会

他のブースのやり方などを見る絶好のチャンス。

中の方は、ずっと憧れていたダンボール製のゆるキャラ

「やななちゃん」を見に行くことにしました。

ウサビ「やななちゃーん！！」



岐阜県柳ヶ瀬商店街のゆるキャラやななちゃんを見つめるウサビ

完全に、一般客である。

中に人が学生時代からブレイクするキャラに上げていたキャラ。

柔軟なメディアミックス(マンガ・ラジオ・動画配信など)と

タレント志望のマネージャーとのスタッフワークなど参考点が多く

ウサビで悩んだ時は、よく、やななのブログ「ダンボールでごめんなさい」を

みて励まされていました。

今回のサミットでも上位にランクインしたやななちゃん

ステージでのパフォーマンスや、サインへの対応などはさすがでした。

ウサビの上司のスガイ君が声をかけると

気軽に写真も撮ってくれました。



中の人が一番緊張した瞬間

いっぽう、カワゴエ姉さんとトム君は



場内をうろつくゆるキャラをキャッチして写真をお願いしていました。

カワゴエ姉さん 「いつもウサヒがお世話になっているベニ～」

ベニちゃん 「任せておくべに～」



お互いウサビに苦労させられてる面々

当人(ウサビ)がいなくて醸成されるヘンな友情

ランキング3位「ふっかちゃん(埼玉)」のコンパニオンさんと

チーム桃色ウサビのコラボも実現



ポーズに感じるお互いのプロ意識

そして最後は、羽生のゆるキャラ「むじなもん」と一緒に



羽生のリーダー的ゆるキャラで、

今回のイベントのホスト的存在。

(頭にはモロヘイヤ、尻尾はムジナモでできている:公式設定)

そんなこんなで、いっぱい売って

いっぱい勉強もしたゆるキャラサミット。



チーバくんの動きを観察するウサビ

当日は安佐ひまちの作者である関東在住のイラストレーターの芦沢ひよこさんや

空気神社奉賛会の滝川清一さんご一家がわざわざ朝日町から駆けつけてくれるなど

嬉しい来訪もたくさんありました。

朝日町出身で関東在住なんて方もちらほらと。

住んでいるところが違えども、心の中のふるさと朝日町は確かにある。

そんなことを改めて実感したイベント出店でした。



きゅうりをやたらと推してくる埼玉のゆるきゃら「カパルさん」です

これからも、県内外の人が気になる情報をいっぱい配信して、

さらなる高みを目指そうと心に誓ったウサビでした。

ゆるキャラサミット編完

ウサビと安佐ひまちへの年賀状の宛先

昨年は桃色ウサビへの年賀状ありがとうございました。

まさかくるとは思っていなかったので

スタッフ一同大喜びでした。

ウサビと、安佐ひまちちゃんへの年賀状は

990 - 1442

山形県西村山郡朝日町大字宮宿 1115

朝日町役場政策推進課 桃色ウサビ(安佐ひまち) 宛

でつきます。

(実を言うと、住所を書かなくても

山形県朝日町役場 桃色ウサビ宛 でも着きます)

日々の感想や、リクエストなどを添えていただけたら嬉しいです。



皆さんからの温かい新年のメッセージお待ちしております

桃色ウサビ・安佐ひまち

ウサビ爆進 「ゆるキャラサミット編 2」